

平成 29 年度「がんと向き合う週間」実施要綱

1 趣 旨

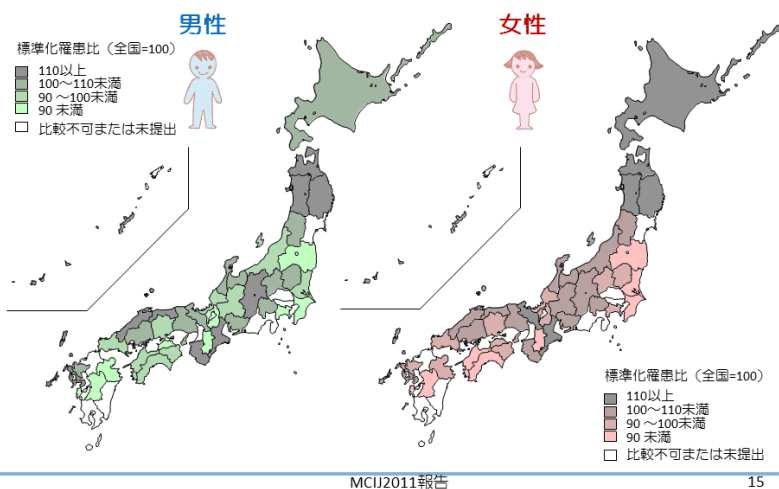
「長野県がん対策推進条例」で定める 10 月 15 日からの「**がんと向き合う週間**」期間中、県民のがんに対する理解と関心を深めるため、県内の企業・団体等と協働し、がん対策事業を実施する。

2 平成 29 年度取組テーマ

がん検診、受けっぱなしになっていませんか？ ～精密検査で早期発見・早期治療～

長野県では男女とも全国に比べ大腸がんの罹患が多く、女性のがん死亡で最も多いのは大腸がんとなっている。一方で、県内のがん検診の精密検査受診率は多くが目標値である 90%に達しておらず、特に大腸がん検診の精密検査受診率が最も低いため、イベントやキャンペーン等を通じてがん検診及び精密検査の受診の必要性を呼びかける。

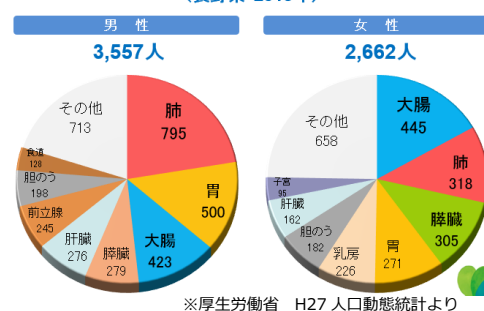
標準化罹患比（大腸）



※国立がん研究センター「全国がん罹患モニタリング集計（MCIJ）2011年罹患数・率報告」より

がんの部位別死亡者数

（長野県・2015年）



精密検査受診率

目標値	長野県（～69歳）
90%	大腸がん 70.1%
	子宮頸がん 79.7%
	胃がん 81.8%
	肺がん 82.7%
	乳がん 91.1%

※精密検査受診率（H26 長野県がん検診実施状況調査より）

3 実施期間 平成 29 年 10 月 15 日から 10 月 21 日までを基本とする。

4 実施機関及び協力機関 保健・疾病対策課、保健福祉事務所、市町村、民間企業等関連団体

5 実施事業等（例）

(1) 市町村及び地域の企業・団体等と連携した街頭啓発及び県民向け講演会



(2) 各種媒体による広報

トイレットペーパー、パンフレット、ポケットティッシュ配布等

